



平成 28 年 2 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社ダイドーリミテッド
代表者名 取締役社長 大川 伸
(コード番号 3205 東証・名証第一部)
問合せ先 取締役執行役員 経理財務担当 福羅 喜代志
(TEL : 03 - 3257 - 5022)

特別利益、法人税等の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり特別利益および法人税等を計上いたしましたのでお知らせいたします。
また、当該特別利益および法人税等の計上ならびに最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 11 月 2 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期の連結業績予想を修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上

第 3 四半期連結期間において、当社が保有する従業員用マンションの一部を売却したことにより、固定資産売却益を特別利益に計上いたしました。

(1) 譲渡の理由

資産の効率化と財務体質の強化を図るために実施いたしました。

(2) 譲渡資産の内容

資産の所在地他	譲渡益	用途
所在地： 中華人民共和国上海市松江区561街坊155丘 建 物： マンション計4室（延床面積計701.9㎡）	134百万円	従業員用賃貸マンション

譲渡価額につきましては開示を控えさせていただきますが、譲渡価額は、不動産鑑定評価に基づき適正な価格であると判断しております。

(3) 譲渡先の概要

譲渡先は複数の個人であり、譲渡先との契約の都合により開示を控えさせていただきますが、譲渡先と当社の間には、資本関係・人的関係・取引関係・関連当事者として特筆すべき事項はありません。

(4) 譲渡の日程

契 約 締 結：平成 27 年 6 月 3 日

物件引渡日：平成 27 年 11 月 12 日

2. 法人税等の計上

平成 28 年 1 月 28 日付「当社子会社における更正通知書の受領について」にてお知らせいたしました

通り、当社子会社が「法人税額等の更正通知書及び加算税の賦課決定通知書」を受領したことにより、当第3四半期連結期間において、これらの過少申告加算税および延滞税として78百万円を「法人税、住民税及び事業税」に見積り計上いたしました。

なお、更正の本税部分につきましては、過年度の連結業績に関わるものであるため影響する期間にわたり訂正処理をおこなっております。

3. 業績予想の修正

(1) 平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,500	△400	50	200	5.95
今回修正予想(B)	24,000	△750	△250	650	19.33
増減額(B-A)	△500	△350	△300	450	
増減率(%)	△2.0	—	—	225	
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	24,494	△566	136	88	2.62

(2) 修正の理由

衣料事業において、OEM（取引先ブランド製造卸）の受注・販売はほぼ予定通りに推移しておりますが、小売部門は婦人服を中心に売上高が低調であり、11月の気温が例年に比べ高かったことなどにより第3四半期連結期間において防寒衣料等の販売が計画を下回りました。この結果、第4四半期連結期間において冬物衣料の値下げ販売の増加も予想されることなどから、収益性の低下を想定しております。

なお、平成28年1月28日付「海外連結子会社における固定資産の譲渡にともなう特別利益の計上に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、第4四半期連結期間において固定資産売却益639百万円を計上する予定であり、当通期連結業績予想に特別利益の発生として見込んでおります。

第3四半期連結累計期間の業績とこれらの見通しを踏まえ、平成28年3月期の通期連結業績予想を修正いたします。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。実際の業績等は、様々な要素により本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上